

ハロー ホスピタル

Hello Hospital

Oct.2008



財団法人東京都医療保健協会
練馬総合病院

<http://www.nerima-hosp.or.jp>

Vol.69

病院の理念

職員が働きたい、働いてよかった、
患者さんがかかりたい、かかってよかった
地域が在って欲しい、在るので安心
といえる医療をおこなう。

インフルエンザ特集



地域の皆さまと共に

目次

CONTENTS

地域の皆様へ

..... 1



お知らせ・ご案内

..... 2 ~ 8

敬老の日講演会開催
救急の日
外来アンケート結果報告
糖尿病教室案内
インフルエンザ感染症について

くすりの話

..... 9

インフルエンザの予防と治療薬について

検査の話

..... 10

インフルエンザの検査

健康と食事

..... 11

免疫力の食事

職場体験



地域の皆様へ

医療の再生への道

病院長 飯田修平

制度の矛盾は限界を
超えている

一年たたないうちに内閣総理大臣が“ゲーム”を投げだしました。せめて、ゲームを作ってからリリーフに託していただきたかったと思います。経済・財政・資源確保・医療等難題が山積しています。

かつては、医療は社会経済の動向に左右されにくい分野でしたが、いまや、直接、しかも重層的にのしかかっています。医療制度の矛盾を医療従事者の使命感、誇りと努力で支えてきました。しかし、医療機関の経営および医療従事者の負担が限界を超えました。

これらの矛盾が一斉に表面化し、世論もやっと、方向修正しなければ医療が崩壊すると理解しつつあるようです。しかし、小手先の対応ではなく、根本的な対策が必要です。たとえば、医師不足に対して、定員増加が決まりましたが、即効性はありません。

ません。教育研修に十年はかかりません。今、どつするかが問題なのです。国民や患者の過度の要求と、医療従事者に対する人権無視ともいえる扱いは基本的に変わっていません。

医療再生の方策

医療再生の第一歩は、医療従事者の人権を尊重することです。誇りを持って医療に従事できる体制を作ることです。

第一には、医療機関が健全に経営できる制度にすることです。質の高い医療にはそれ相応の費用がかかることを認識することです。

当たり前のことを願っています。質の高い医療を効率よく運営し、再生産することが困難です。

それにもかかわらず、医療費は削減されています。病院がばたばたと閉院あるいは経営主体が変わっています。

国民・患者さんに
皺寄せがきています

福島県立大野病院事件は加藤医師の無罪判決が確定しました。結果に關しては、“ほっと”しましたが、安心はできません。危惧するのは、通常の医療行為を行ったにもかかわらず、結果が悪かったということと刑事訴追を受けたという事実です。これでは、元来リスクのある医療行為を、安心して行うことはできません。リスクのある診療科、リスクのある医療行為、リスクのある患者を敬遠するのを責めることはできません。病院が困るだけでなく、地域の皆様、患者さんに、良い医療を提供できなくなっているのです。

近況

七月、全日本病院協会役員として、舛添厚生労働大臣に面談し、終末期医療、医療に関して懇談しました。医療の問題は良く理解していらつしやいましたが、施策に反映されるのはなかなか大変のようです。練馬区内中学生の見学、医学部学生をはじめとする医療専門職の実習を受入れました。

家庭に入ったなどで実務から離れていた看護師の復帰を支援するために、東京都看護協会に協力して、九月の一週間、地域就業支援研修実習病院として、実習生を受入れました。

九月九日、救急の日に、東京消防庁救急部長および寺西練馬消防署長様から、飯田と外科栗原医師が感謝状をいただきました。

後期職員研修が始まりました。「発展の芽を育てる」を統一主題として職種横断的にグループワークを行います。

敬老の日を記念して、九月一六日、練馬公民館で「眼の病氣」に関する講演会と健康相談を行い、多くの区民の参加をいただきました。地域・区民の皆様の絶大なるご支援をよろしくお願い申し上げます。

敬老の日

講演会報告



練馬総合病院では、敬老の日
にちなみ、眼の病気に焦点をあ
て予防や治療について、下記の
通り、講演会を開催しました。

主催：財団法人東京都医療保健協会 練馬総合病院
後援：練馬区
日時：平成20年9月16日（火） 午後2時～4時15分
会場：練馬公民館
開場：午後1時30分～

プログラム

挨拶	林 芳男	練馬総合病院理事長
挨拶	飯田修平	練馬総合病院院長
挨拶	榎本博夫氏	練馬区健康福祉本部長
挨拶	國田正矩氏	練馬区医師会会長

講演

部 「眼の病気の予防と治療について」

臨床工学技士の立場から	奥田 成	練馬総合病院	ME室
看護師の立場から	加藤 晶子	練馬総合病院	病棟主任
医師の立場から	村上 聡子	練馬総合病院	眼科医師

部 パネルディスカッション 「眼の病気の予防と治療について」

司会	飯田 修平	練馬総合病院	院長
パネリスト	村上 聡子	練馬総合病院	眼科医師
	加藤 晶子	練馬総合病院	病棟主任
	奥田 成	練馬総合病院	臨床工学技士（ME）



会場ロビーでは・・・

パンフレットの無料配布や、当院専門職員による各種相談（服薬・医療福祉・栄養）と無料血糖相談を行ないました。
多くの方にご参加いただきました。



血糖測定風景



講演会風景



救急の日

表彰

九月九日練馬総合病院は消防署から救急活動貢献に対し飯田院長と外科栗原医師が表彰されました。

これからも地域医療・救急医療に貢献するために努力していきます。



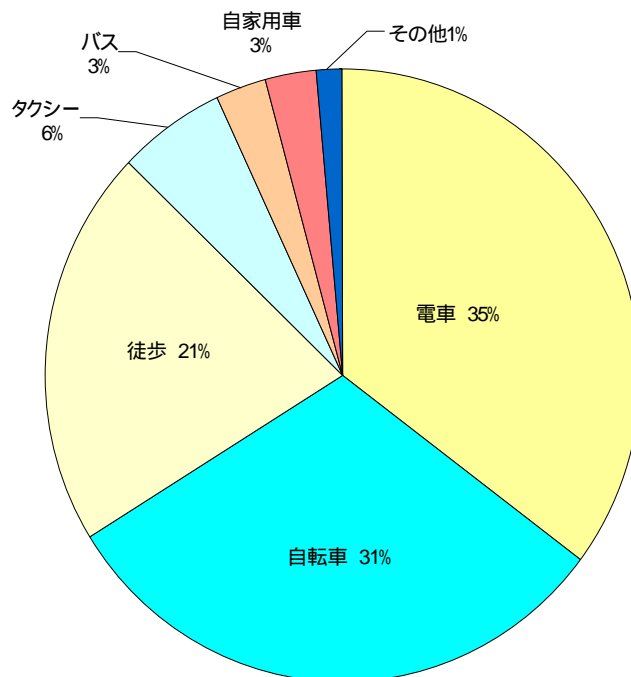
「外来患者さんアンケート」集計結果

7月8日と24日の2日間、外来患者さんを対象に『外来アンケート』を実施いたしました。多数の方々にご協力をいただき、ありがとうございました。アンケート集計結果の一部を報告いたします。

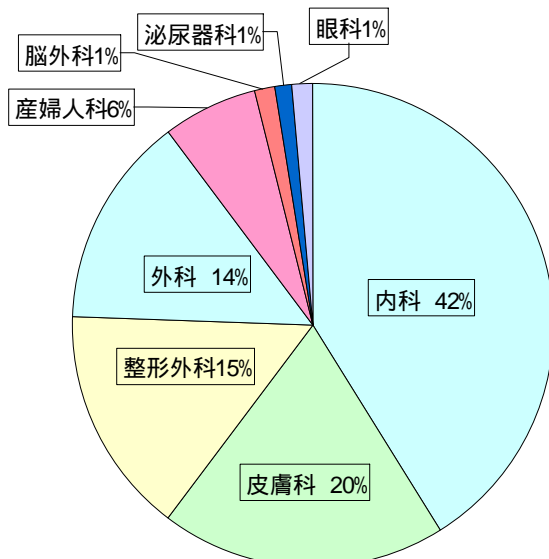
当院では、アンケートやご意見箱などで皆様のご意見をお伺いし、医療の質向上の努力を行い、安心してかかれる病院づくりを目指しています。

改善要望に対しては直ちに対応できることは実施しています。

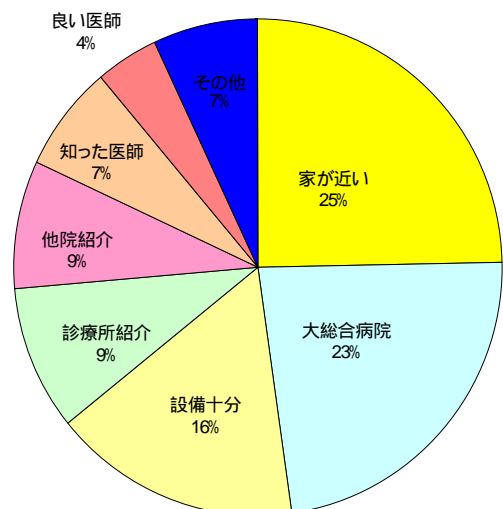
Q1. どのような交通機関で来院されましたか？



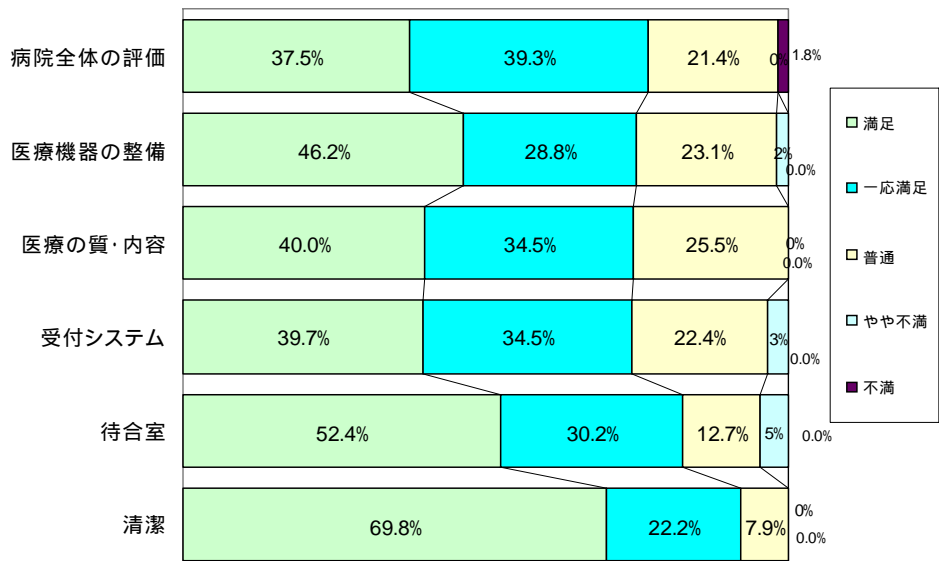
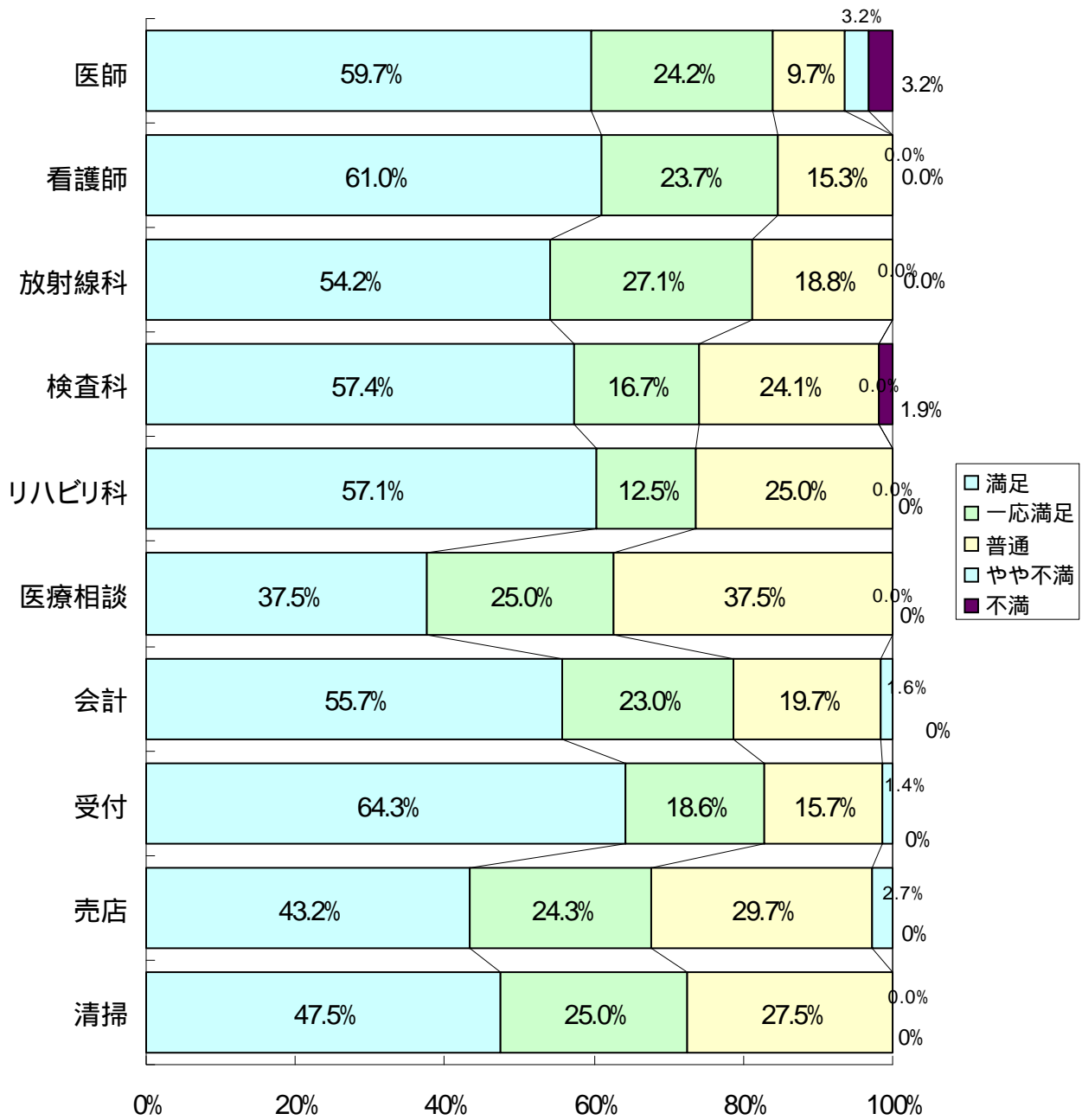
Q2. 何かを受診されますか？



Q3. 練馬総合病院を利用された理由は？



Q4.職員の対応は？



糖尿病教室のご案内

当院では**毎月第4水曜日**に**糖尿病教室**を開催しております。

医師と糖尿病療養指導士*の認定をもつ専門職種が糖尿病について分かりやすく説明、指導いたします。糖尿病の患者さんやそのご家族の方、糖尿病について関心がある方ならどなたでも受講できます。

尚、2008年8月より、月に1回の開催となりプログラムを大幅に改訂し、講義内容を充実させました。

(講義内容は別紙をご参照下さい)

毎月第4水曜日 場所：地下1階 講義室

講義時間

第1講義 14:00～14:40

第2講義 14:45～15:30

受講を希望される方は、当院1階 検査科へお申し込みください。

お電話でも受付しております。

入院中の患者さんは病棟の看護師にお申し出ください。

練馬総合病院 糖尿病センター
03-5988-2200

*日本糖尿病療養指導士(CDEJ)とは

糖尿病とその療養指導全般に関する正しい知識を有し、医師の指示の下で患者に熟練した療養指導を行うことのできる医療従事者(看護師・管理栄養士・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士)に対し、日本糖尿病療養指導士認定機構が与える資格です。糖尿病とその療養指導に関する幅広い専門知識を持ち、患者さんの生活を理解し、適切な自己管理が行えるよう援助する役割を持ちます。

講義風景



講義予定

(2008年8月～2009年7月)

は年に2回講義を行います。 は年に1回講義を行います。

開催日	講義内容	講義詳細
8月27日	糖尿病とは	糖尿病の概要、糖尿病による合併症について
	糖尿病による神経障害	神経障害が悪化するとどうなってしまう？
9月24日	食事療法	食品交換表に基づいた食事療法の考え方
	糖尿病による失明・網膜症	目の合併症について
10月22日	運動療法	運動療法の考え方、注意点について
	糖尿病による腎臓の病気	糖尿病による腎障害について
11月26日	糖尿病の検査	検査結果の見方について
	シックデイ・ルール	糖尿病の患者さんが風邪などの病気になった時の対応の仕方について
12月24日	足のケア（フットケア）	糖尿病が患者さんが注意すべき足のケアについて。足壊疽の予防について
	糖尿病と高血圧	糖尿病で高血圧が問題になる理由や治療について
1月28日	薬物療法	糖尿病患者さんに処方される薬の作用、注意事項、食事との関係について
	低血糖	低血糖はなぜ起きるのか？日常生活での注意事項や対処方法について
2月25日	糖尿病とは	糖尿病の概要、糖尿病による合併症について
	糖尿病と動脈硬化（脳梗塞・心筋梗塞）	糖尿病による動脈硬化が引き起こす脳梗塞や心筋梗塞を予防するには
3月25日	食事療法について	食品交換表に基づいた食事療法の考え方
	食事療法のコツ 外食	上手な外食の取り方や外食の楽しみ方について
4月22日	運動療法について	運動療法の考え方、注意点について
	糖尿病予備軍	糖尿病予備軍のゆくえ。糖尿病の予防について
5月27日	足のケア（フットケア）	糖尿病が患者さんが注意すべき足のケアについて。足壊疽の予防について
	肥満と糖尿病	糖尿病と肥満の関係。治療を成功させるアドバイス
6月24日	糖尿病の検査	検査結果の見方について
	糖尿病と感染症	感染症にかかった時の注意事項
7月22日	薬物療法	糖尿病患者さんに処方される薬の作用、注意事項、食事との関係について
	オーラルケア	糖尿病患者さんの虫歯と歯周病予防について

内容は予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承下さい

インフルエンザの話

内科

豊田医師

インフルエンザとは…

インフルエンザとは、インフルエンザウイルスの感染によって起こる病気で、主として冬に流行がみられます。通常のかぜもウイルス感染の一種ですが、インフルエンザは症状や感染力が強いため、通常のかぜとは区別されます。インフルエンザは、急激な高熱(三十八〜四〇℃)、関節痛、筋肉痛、倦怠感などの全身の症状が強くと出るといふ特徴があります。

一方、通常のかぜは、発熱は軽度で、鼻汁、咽頭痛、咳などがみられますが、全身の強い症状はあまりありません。

通常のインフルエンザは、健康な人なら、5日間前後で自然に解熱し、治癒します。タミフルという薬は、発症後四十八時間以内に開始すれば有効で、解熱までの期間をおよそ一日短縮します。

高齢者や乳幼児は、インフルエンザにかかると、肺炎や脳症などを合併して重症化することもあり、注意が必要です。

インフルエンザ対策

インフルエンザ対策としては、まずワクチン接種が最も重要ですが、他にマスク、手洗いなどもある程度有効といわれています。

また最近「咳手ケット」ということが広められています。

これは、

咳やくしゃみのあるときはマスクをする

咳やくしゃみがでるときはティッシュやハンカチで口と鼻をおおう

口や鼻をおおうのに使ったティッシュはゴミ箱に捨てて他の人が触れないようにする。

といったことで、インフルエンザなどの感染予防に大変重要とされています。

インフルエンザウイルスは頻繁に変異を起こして新しいウイルスになります。が、新しいウイルスに対して人間は抵抗力を持っていないことから、数十年に一度の頻度で世界的な大流行(パンデミック)がみられます。

20世紀以降では、
スペインインフルエンザ (1918 - 19年)
アジアインフルエンザ (1957 - 58年)
香港インフルエンザ (1968 - 69年)

3回のパンデミックが記録されています。

そのうちではスペインインフルエンザが最も被害が大きく、わが国でも約二千万人が罹患し、約三十九万人の死者が出たと記録されています。後の二者は比較的軽症で被害は少なかったようです。

インフルエンザの今後

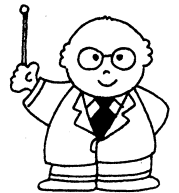
現時点では新型インフルエンザウイルスの流行は認められていませんが、この数年間話題になっているH5N1型ウイルス(鳥インフルエンザ)が変異して人から人への感染力を持つようになると新型インフルエンザとしてパンデミックを起こすかもしれないといわれています。

国や自治体、各病院は新型インフルエンザに対する準備を進めています。新型インフルエンザ流行時には、各人一人一人が咳手ケットを守り、不必要に大勢の人がいるところに出かけないようにすることなども大切です。



くすりの話

～インフルエンザ 治療薬について～



今年もまたインフルエンザが流行する時期が近づいてきました。今回の話はインフルエンザの予防と治療です。

1 インフルエンザにかからないためにはどうしたらよいのでしょうか？

(1) 予防接種を受ける
(2) 帰宅時に必ず手洗い、うがいをする

手洗い・うがいは喉や手指など身体に付いたウイルスを除去するための有効な方法です。

その他、湿度を保つ、十分な休養と栄養をとる、人ごみや繁華街への外出を控える、外出時のマスクの着用なども予防効果があります。

2 インフルエンザワクチンについて

Q1 インフルエンザワクチンが対象となる人は？

インフルエンザワクチンの接種を希望する方、全ての人が対象です。特に高齢者(65歳以上の方)は合併症の危険性が高いので、接種する事が望ましいとされています。

妊娠している方や授乳中の方でも接種する事が可能です。ただし接種を避けた方が良くとされている時期もありますので、医師に相談して下さい。

インフルエンザワクチンは卵由来ですから、卵アレルギーのあるおさんは、アレルギーの程度により接種できない場合があります。必ず医師に相談しましょう。

Q2 インフルエンザワクチンの予防効果はどのくらいあるのでしょうか？

インフルエンザワクチンの接種により、重篤な合併症や死亡を予防し、健康被害を最小限に留める事が知られています。65歳以上の健康な高齢者については、約45%の発病を阻止して、約80%の死亡を阻止する効果があったという報告があります。小児では、1歳～6歳未満の幼児では発病を阻止する効果は約20～30%です。

Q3 インフルエンザ予防接種に望ましい時期はいつでしょうか？毎年接種しなければいけないのですか？

インフルエンザの流行は1月上旬～3月上旬が中心です。ワクチンの効果が現れるまでに2週間程度かかるので毎年12月中旬までにワクチン接種を受けるのが望ましいとされています。また、ワクチンの効果持続期間は5ヶ

月ほどですから毎年の接種が必要となります。

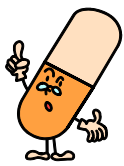
3 インフルエンザの治療に使われている薬について
抗ウイルス薬
タミフル

A型、B型に効果があります
シメトレル

A型のみに効果があります
ウイルスが体内で増えるのを抑える薬です。ウイルスは発症後、急激に増殖する為、発症直後(48時間以内)に薬を飲み始める事でウイルス増殖を抑え、インフルエンザの主な症状を1日以上短くする効果が期待できます。また予防的に服用する事もあります。

タミフル服用後の異常行動について
タミフルを服用した後、異常行動を発現し、転落等の事故を起こした例が報告されたため、原則として10歳以上の未成年の患者さんへの使用は差し控えることとなっています。

しかし現在までに事故とタミフルの因果関係は明らかにはなっていません。医師の判断により服用する事もありますが、小児・未成年の方がインフルエンザにかかった時には薬剤の服用の有無に関わらず、周囲の皆様は十分見守ってあげましょう。



4 解熱剤は使用してよいのでしょうか？

インフルエンザにかかると高熱がでます。一五歳未満のお子さんに解熱剤を使う場合には注意が必要です。比較的安全な薬としてはアンヒバ坐剤やカロナール細粒・錠剤がありますが医師の指示の元で使用しましょう。

5 インフルエンザと肺炎

インフルエンザにかかると、高齢者では肺炎を起こす可能性が高く、予防する方法として、『**ニューモバックス**』というワクチンの接種があります。海外のデータでは75%の方の予防効果があり、インフルエンザワクチンと『**ニューモバックス**』の両方を接種することで、より高い肺炎効果が期待できます。『**ニューモバックス**』は一回の接種で5年以上免疫が持続しますが、一生に一度しか接種できません。

最後に

皆さん、『**咳エチケット**』という言葉をご存知でしょうか。

咳、くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけ1メートル以上離れましょう。
・鼻水や痰の含んだティッシュをすぐに蓋付きの廃棄物箱に捨てられる環境を整えましょう。

・咳をしている人にマスクを促しましょう。

検査の話

インフルエンザの検査の話



インフルエンザウイルス

インフルエンザウイルスは鼻腔や咽頭粘膜の細胞に侵入し、その中で増殖し、呼吸器疾患をひき起こし、感染者が咳、くしゃみをする時と空気中にウイルスを放出し、それを吸入することによって感染します。しかも感染力はかなり強く、ウイルスは、気温、湿度が下がると感染率が高くなり、これから寒くなる12月～3月にかけてインフルエンザの流行時期といわれています。インフルエンザウイルスとは・・・インフルエンザウイルスは、膜の表面が2種類のトゲのような突起で覆われています。

この2種類の突起は、H蛋白、N蛋白と略され、この突起の組み合わせから、インフルエンザウイルスは、A型、B

型、C型に分類されます。なかでもA型インフルエンザは、H、N蛋白とも複数の種類がありその組み合わせでさらに分類されます。日本で流行した香3N2)、とソ連型(H1N1)もA型インフルエンザウイルスでした。

症状

インフルエンザは、かぜとよく混同されますが、かぜは、喉の痛み、鼻水、くしゃみ、咳などが中心で、全身症状はあまりみられません。インフルエンザは、寒気、倦怠感、関節痛、頭痛、39以上の発熱などの全身症状が強く、喉の痛み、鼻汁などの症状もみられます。

合併症を併発する場合があります。乳幼児では、インフルエンザ脳炎や脳症、高齢者では、肺炎、気管支炎を併発する場合があります。

検査方法

インフルエンザウイルスの検査法

インフルエンザウイルスを検出するウイルス検査と感染者の体内のインフルエンザウイルス特異抗体を検出する抗体検査があります。

抗体 ELISA法

検体中のインフルエンザウイルスの抗原を、そのまま特異的な抗体で検出検査

PCR法

検体中のインフルエンザウイルスの遺伝子を、数千万倍に増やして検出ウイルス分離法(ウイルス培養法)検体中のインフルエンザウイルスを鶏卵や細胞中で増やし、ウイルスの性質を確認する方法で時間がかかります。

抗体検査法

特異抗体を測定

抗体は感染10日後位置四日後に上昇するため回復期の血液を採取して行ないます。

抗体検査では過去にインフルエンザにかかったことのある人は既にインフルエンザウイルスに対する抗体を持っています。そのシーズンに感染したと判断するには急性期と回復期の抗体かを比べ、回復期の抗体が上昇した場合に陽性と判定します。

インフルエンザ迅速検査法

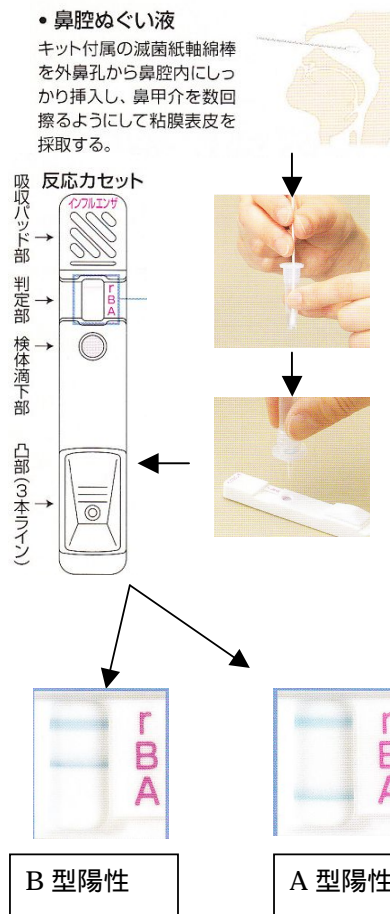
この検査方法は、鼻汁や咽頭ぬぐい液を用いて調べる検査でAもBも同時に検査可能で、迅速診断に有効です。左記の方法は練馬総合病院で行なっている検査法で検査時間は一五分で結果がでます。

予防法

十分な栄養と休養をとる。
人ごみを避ける。
室内の乾燥に気をつける。
マスクの着用。

手洗いが励行。
ワクチンの接種(特に65歳以上の高齢者)

インフルエンザウイルスによる脳症と解熱剤については必ず医師に相談してください。



健康と食事

健康と食事
風邪予防と食事



インフルエンザの原因となるインフルエンザウイルスは、普通の風邪のウイルスよりも繁殖力や感染力がかなり強力です。一個のウイルスが細胞に感染すると2時間後には百万個にも増殖し、感染力が強いため短時間で大流行します。

また、症状も急に38以上の高熱が出るのが特徴で、筋肉や関節の痛み、下痢などの全身症状が出ます。さらに抵抗力の弱い高齢者や乳幼児の場合、肺炎や脳炎などになることもあります。

インフルエンザを風邪と思いがちではないけません。おかしいなと思ったら早めに受診されることをおすすめします

食事の上ではバランスの良い食生活を心がけ、ウイルスを寄せ付けないう体力作りが第一です。

また、体を守る力を高めるといわれている栄養素や食材を積極的に摂ることも大切です

補いたい栄養素とおすすめ食材

ビタミンC

ウイルスによって受けたダメージから身を守る

* ブロッコリー、赤ピーマン、にがり、いちごやキウイ、柑橘類などの果物

ビタミンE

体を守る働きを高めてくれる

* 西洋かぼちゃ、鶏卵、うなぎ、たらこ、アーモンドなどのナッツ類、ひまわりや綿実などの植物油

ビタミンB群

B群の中でもビタミンB6とピオチンが不足すると体の抵抗力が下がる

* ビタミンB6：かつお、まぐろ、赤身、鮭、あじ、さば、牛レバー、玄米

* ビオチン：レバー（鶏・牛・豚）
* カロテノイド

体内で必要な分だけビタミンAに変換され、粘膜を丈夫にする

* にんじん、西洋かぼちゃ、春菊、あ

したば、ほうれん草、モロヘイヤ
亜鉛

ウイルスと戦う細胞を作るのに深く関係するミネラルで、体を守ることをコントロールする

* 牡蠣、牛肩ロース、豚レバー、ラム肩肉

アリシン

ビタミンB1と結びつくと、ビタミンB1の吸収を助け、体内への貯蔵を促す為、疲れに働く力が持続する

* にんにく、ねぎ、たまねぎ、にら
また日常生活の基本的な心がけを守ることが風邪予防に効果があります。ぜひ実行して元気に冬を過ごしましょう。

しっかり休養する（睡眠不足・過労・ストレスをためない）

外から帰ったら手洗いと、うがい
の徹底

マスクをする

こまめに水分補給
タバコは控える

厚着をしない

暖房は控えめ（18〜20℃）
適度な室内湿度を保つ（60%）
のど・鼻を冷やさない

料理コーナー

モロヘイヤのナムル風

材料 / 2人分

- モロヘイヤ 150g
- ねぎ 10g
- いり白ごま 小さじ1 / 2
- ごま油 小さじ1
- しょうゆ 小さじ1 / 2
- 塩 小さじ1 / 4
- にんにくのすりおろし .. 少量
- こしょう 少量

エネルギー 58kcal 塩分 1.0g

作り方

モロヘイヤは葉を摘み取り沸騰湯でさっと湯で、冷水にとり、水気を絞る。モロヘイヤ、ねぎはそれぞれ粗いみじん切りにする。

ボールにモロヘイヤを入れ、調味料を加えて良く混ぜる。ねぎ、ごまを加えてさっとあえる

職場体験



本年も六月に二日間大泉西中学校のや南が丘中学校の生徒さんが練馬総合病院で職場体験を受けました。

また、臨床検査技師を目指し病院実習前のプレ実習に西武学園医学技術専門学校も来院し、病院の役割について感じて貰えたと思います。体験した方々が感想を寄せてくれましたので掲載させていただきます。



大泉西中学校二年生

この職場体験に行って病院について分かった事は沢山あるが病院は看護師、医師以外にも沢山の人が働いて運営されているという事が分かりました。職場体験にいかけて本当に良かったです。私の将来の夢である職場なので今回見学体験させていただきましたとても嬉しかったです。

今回の体験で普段見ることができない栄養科の方や検査科の方の仕事など今まで知らなかったことを知ることができました。一番印象に残っているのは看護部で赤ちゃんを抱かせてもらったことです。思っていたより小さくてびっくりしたけど、とても嬉しかったです。二日間体験させて頂き私は看護師になりたいなと思いました。

南が丘中学校二年

医師は患者の病気を治すだけでなく、患者の気持ちも考え、相手に気を使って行動すること、不安で病院にきている患者さんに対し行動するときには静かに行動すると安心することをこの体験で学びました。

この二日間でいろいろなことを学びました。どんな職業でも責任を持って行うという事です。この体験で学んだことをこれからの日々の学校生活や将来に生かして生きたいと思えます。

職業体験でたくさんの方の薬を見、検査科でいろいろな機械を見、看護科では赤ちゃんを抱っこさせてもらい、とても嬉しかったです。

西武学園医学技術専門学校

臨床検査技師の具体的な仕事の内容や検査室の皆様の患者さんに対する心構えを聞きとても参考になり、来年の病院実習に向け日々の勉強を大切に知識を深めて行きたいと思いました。

今回の実習を通じ検査技師のイメージがさらに膨らみました、同時に勉強不足を痛感しました。来年の実習に向け知識を身につけていきたいです。

練馬総合病院の夏の風景

練馬総合病院の屋上や病棟階には緑を植えています。でも、夏は緑の成長が早く手入れも大変です。暑い日に緑の手入れをしてくれた職員の姿です。また、来年もきれいな緑が見られるでしょう



次号は、第70号 平成21年 1月 1日発行です。



広報委員会では、当院に対する皆様からのご意見・ご質問など(その他何でも結構です)お待ちしております。

院内に設置してあるご意見箱、またはE-mailでお待ちしております。

* ご意見箱設置場所 * 各階談話室
玄関総合案内

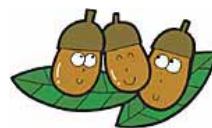
連絡先 Te1 03-5988-2200

Fax 03-5988-2250

e-mail : info@nerima-hosp.or.jp

<http://www.nerima-hosp.or.jp>

お待ちしております



当院へのご案内



〒176-8530
 東京都練馬区旭丘1-24-1
 Tel. 03 - 5988 - 2200
 FAX. 03 - 5988 - 2250

交通：電車	西武池袋線	江古田駅南口	徒歩7分
	地下鉄有楽町線	小竹向原 出口	徒歩15分
	都営大江戸線	新江古田出口	徒歩8分

診療科目 内科 / 外科 / 整形外科 / 皮膚科 / 泌尿器科 / 産婦人科 / 眼科 /
 小児科 / 脳外科 / リハビリテーション科 / 放射線科

人間ドック / 脳ドック / 癌検診
 健康医学センター / 糖尿病センター / 創傷ケアセンター / 内視鏡センター

受付時間 午前の診療受付 午前8時～午前11時
 午後の診療受付 正午～午後4時

休診日 土曜日 / 日曜日 / 祝祭日 / 年末年始
 急患は年中無休で24時間診療いたします

24時間救急受付 当直医常時3名体制
 (内科 / 外科系 / 産婦人科)

面会時間 平日 午後3時～午後8時
 土・日・祝日 午前10時～午後8時

平日午後7時・休日午後5時30分以降は夜間救急入口になります。

新生児面会時間

平日 午後3時～3時30分 午後5時～午後7時
 土・日・祝日 午前11時から12時 午後3時～3時30分 午後5時～午後7時

「ハロ-ホスピタル」: 第69号
 平成20年10月1日発行(年4回発行)
 発行 / 編集
 財団法人東京都医療保健協会
 練馬総合病院 広報委員会